

ドニゼッティ作曲 オペラ 『ランメルモールのルチア』(全2部3幕)  
〈カヴァーキャスト・オーディション要項〉

日生劇場(公益財団法人ニッセイ文化振興財団)では、NISSAY OPERA 2022/ニッセイ名作シリーズ 2022 として、2022年11月9日(水)～14日(月)(学校招待公演4回、一般公演2回、全6回予定)に、ドニゼッティ作曲オペラ『ランメルモールのルチア』を、柴田真郁指揮・田尾下哲演出・読売日本交響楽団で上演いたします(イタリア語原語上演、日本語字幕付)。同公演のカヴァーキャストのオーディションを、下記のとおり実施いたします。

【オーディション実施日】 2021年5月29日(土)・30日(日)

【会場】 日生劇場(東京都千代田区有楽町1-1-1)内施設予定

【応募資格】 大学または短期大学で声楽の専門教育を受けた方、或いはそれと同等の実力を有する方で、指揮者・演出家をはじめとするスタッフと協力しながら舞台を作り上げることのできる歌い手であること。

【応募期間】 2021年4月23日(金) [必着]

【カヴァーキャスト募集役・課題曲】

ルチア ① p.42 1段1小節 練習番号29～p.49 4段4小節 歌 Quando rapito inestasi ~ par si schiuda il ciel per me.  
※ただし、次の箇所をカット  
p.44 5段2小節～p.45 4段1小節(アリーサのパートをカット)  
p.47 4段1小節～p.49 1段2小節(p.49 1段3小節～2段2小節 si, si, a lui d'accanto は歌わなくてよい)

② p.241 1段1小節～p.248 1段1小節 練習番号43 歌 Spargi d'amaro pianto ~ si, per me, per me, per me.

エドガルド ① p.55 1段1小節 練習番号39～p.56 1段1小節 練習番号40 歌 Sulla tomba ~ potrei compirlo ancor!  
② p.188 1段1小節 練習番号4～p.190 1段1小節 練習番号6 歌 Qui del padre ancor ~ ad albergar.  
③ p.259 1段1小節 練習番号47～p.261 5段3小節 歌 Fra poco a me ricovero ~ io moro perte.

※ 歌唱箇所は、それぞれ「歌」で示された部分です。特に指定のない限り、課題曲中のカットはありません。

※ ページ番号・小節番号は、Ricordi社ヴォーカル譜(2006年刷版)に準拠しています。

※ キーはすべて原曲の楽譜のとおりとします。

【審査員】 柴田真郁(指揮者) 田尾下哲(演出家) 栗國 淳(日生劇場芸術参与)

【応募方法】 裏面の申込用紙に必要事項を記入し、①課題曲の歌唱を録音したCD ②切手(84円×2枚)を同封の上、下記まで郵送してください。

※ CD本体に、応募役柄名・氏名を記入してください。事前に音源審査を行います。

◆お申込み・お問合せ◆

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-1 日本生命日比谷ビル5階  
日生劇場企画制作部『ランメルモールのルチア』オーディション係  
TEL: 03-3503-3122(月～金 10:00～18:00、祝日除く) FAX: 03-3581-3493  
Email: t.fukushima@nissaytheatre.or.jp  
※審査内容に関するご質問にはお答えできません。

★ オーディションについて

- ① カヴァーキャストを選出するオーディションです。
- ② 音源審査を実施の上、本審査に進んでいただく方に、2021年5月14日(金)までに、参加票を郵送いたします。  
※審査日時は、当方より指定いたします。日時は集合時刻とともに、参加票に記載いたします。
- ③ 暗譜の必要はありません。会場に譜面台を用意します。
- ④ ピアニストは当方が手配いたしますが、同伴されても差支えございません。
- ⑤ オーディションにかかる交通費は自己負担となります。

★ 公演・稽古について

- ① 日生劇場が指定した稽古日及び本番日程に、全て出席することを原則とします。
- ② 稽古は、原則として東京都内で行います。
- ③ 稽古および公演にかかる交通費は自己負担となります。
- ④ 2022年7月頃から個別音楽稽古を開始。9月初旬よりアンサンブル稽古およびマエストロ稽古を、10月頭から立ち稽古を開始する予定です。※特に立ち稽古開始以降は拘束期間とし、本公演に専念していただきます。